

株式会社 千趣会 第63期 中間決算説明会

Copyright SENSHUKAI Co.,Ltd. All Rights Reserved.

株式会社 千趣会

2007年7月26日



BELLE MAISON

目次

1. 2007年度 中間期業績について
2. 中間期までの当初計画対比
3. 2007年度 中間期トピックス
4. 中期経営計画進捗状況
5. 2007年度 通期連結業績予想
6. その他

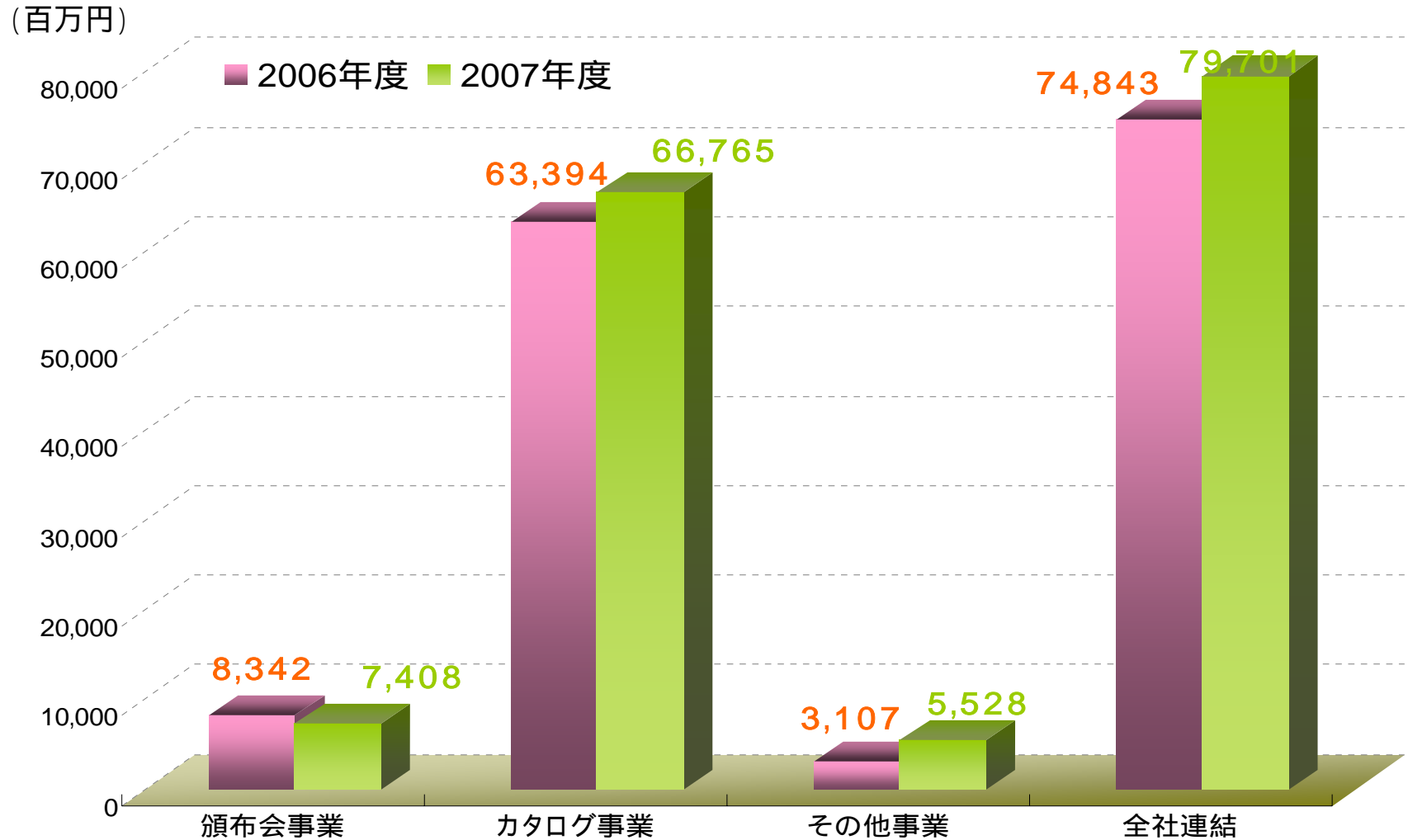
2007年度 中間期業績について

2007年度中間期連結決算損益（対前年）

単位：百万円

	2006年度 中間期	売上比	2007年度 中間期	売上比	差額	対前年 増減率
売上高	74,843	-	79,701	-	4,858	6.5%
総原価	38,075	50.9%	40,987	51.4%	2,912	7.6%
売上総利益	36,767	49.1%	38,714	48.6%	1,947	5.3%
販管費	34,238	45.7%	35,218	44.2%	980	2.9%
営業利益	2,529	3.4%	3,495	4.4%	966	38.2%
経常利益	2,579	3.4%	3,917	4.9%	1,338	51.9%
当期利益	2,035	2.7%	2,001	2.5%	-34	-1.7%

セグメント別売上高（対前年中間期）

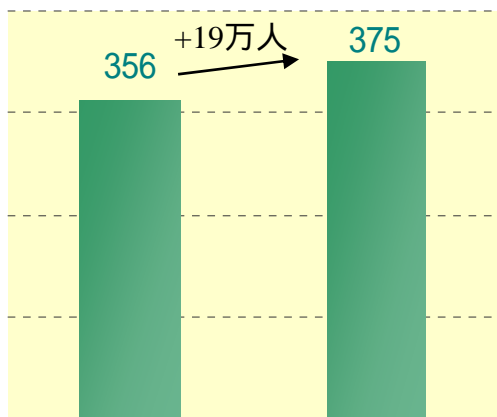


2007年度からブライダル事業を行う「ベルマリエ」をカタログ事業からその他事業に事業区分を変更しております。

カタログ事業売上増加要因

実効会員数

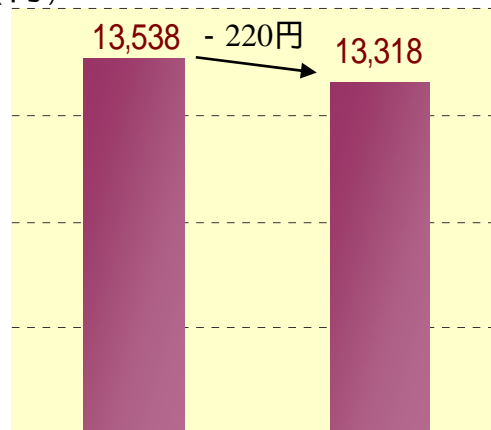
(万人)



2006年度中間期 2007年度中間期

1回当り客単価

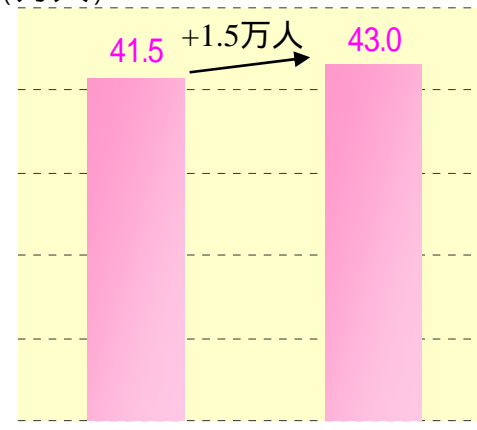
(円)



2006年度中間期 2007年度中間期

新規会員数

(万人)



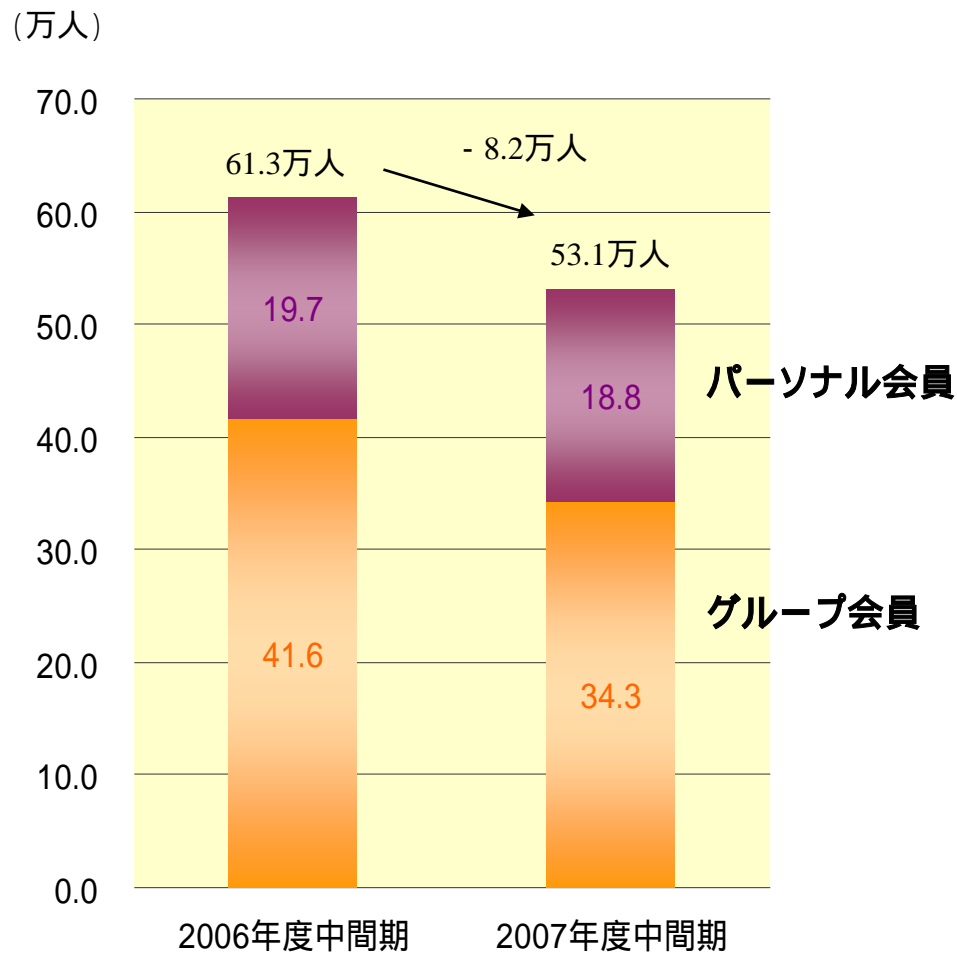
2006年度中間期 2007年度中間期

- ✓ 継続率アップ・新規会員獲得増による実効会員数増
- ✓ 客単価はネット受注比率増により減少
- ✓ 春夏・夏媒体好調
 - ・ファッション媒体
「スタイルノート」対前年約5.1億増 「私たちの暮らす服」昨年並み
「チャイルド」対前年約1.7億増 「マタニティ&ベビー」対前年約6.7億増
 - ・リビング媒体
「新:生活館」対前年約9.5億増 「ホームベース」対前年約1.7億増

実効会員数:1年の間でご注文頂いたお客様

頒布事業売上減少要因

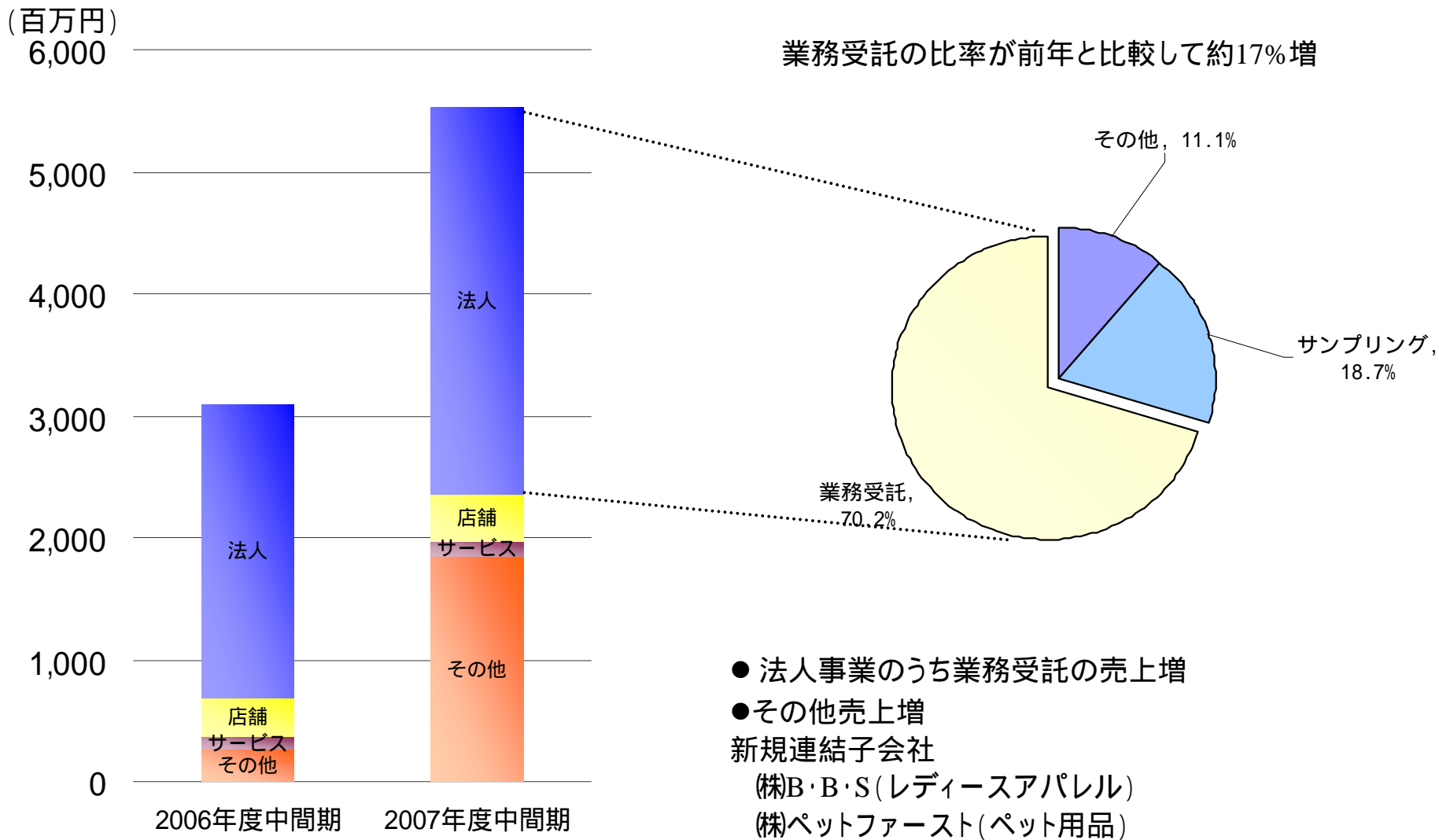
会員数推移



会員の減少傾向は止まらず
職域設置BOXによる頒布
事業の再構築を推進中
5月から本格活動開始
6月BOX数 約5,100達成

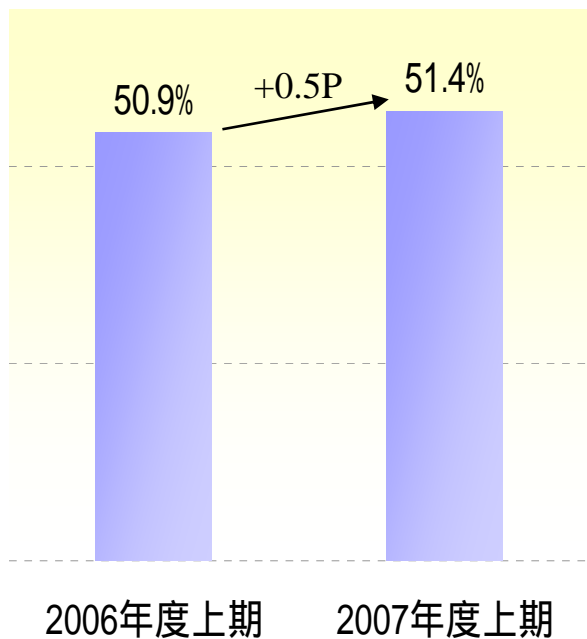


その他事業の売上増要因

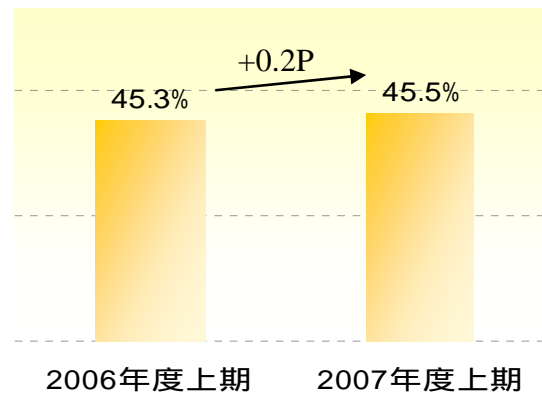


総原価率の状況

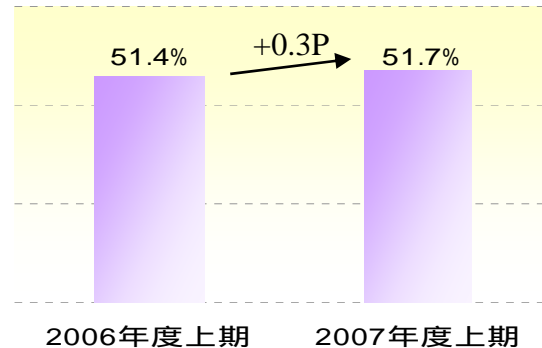
連結



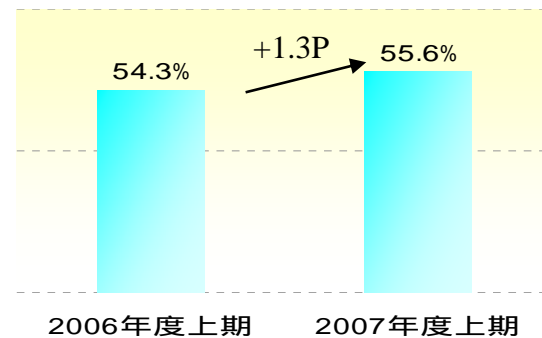
頒布会事業



カタログ事業



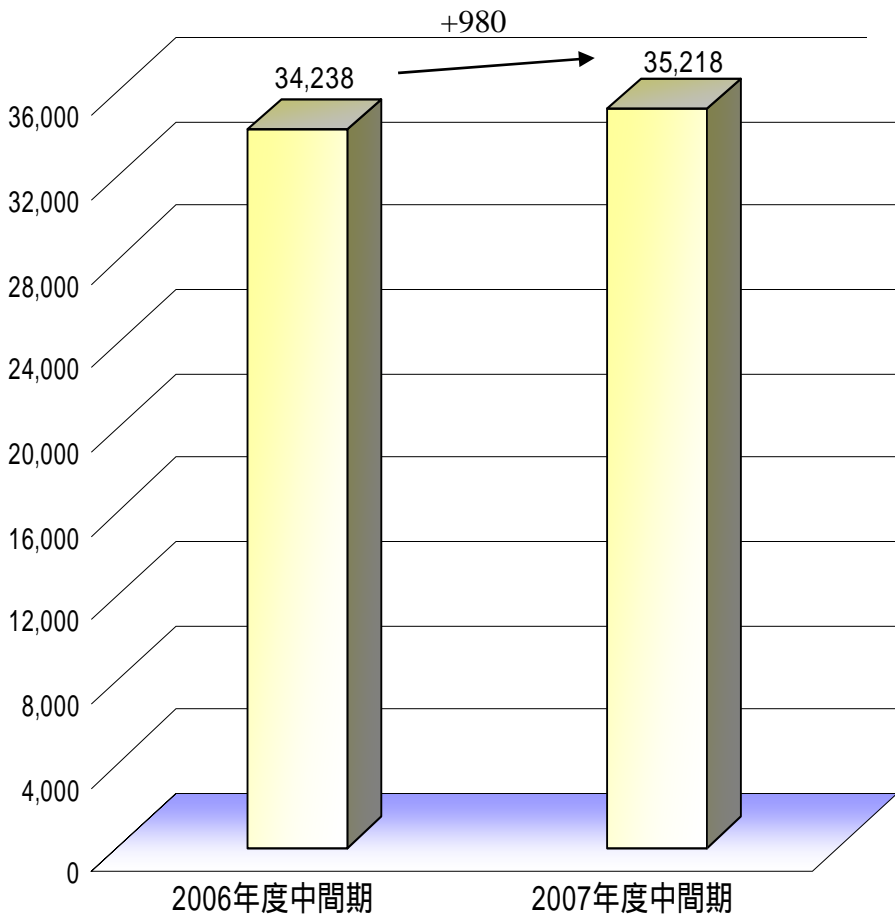
その他事



- 頒布事業 ヒット料理本サイクル終了による仕入原価率増
- カタログ事業 バーゲン売上高増による原価率増
- その他事業 原価率の高い業務受託の売上増に伴う原価率増

販管費増減内訳

(百万円)



費用としては対前年で増加したが
販売管理費比率は減少。(45.7% 44.2%)

(百万円)

媒体関連費用	- 820
販売促進費	239
賃借料	-216
支払手数料	1,039
人件費	521
その他増加費用	217
	<hr/>
	980

印刷部数減・送料減による媒体費用減
ベルメゾンポイント費用増による販促費増
アウトソーシングによるリース料減
外部委託増による支払手数料増
連結子会社増に伴う人件費増

中間期までの計画対比（対当初計画）

単位：百万円

	2007年度中間期 当初計画	売上比	2007年度中間期 実績	売上比	差額	対当初 増減率
売上高	77,700	-	79,701	-	2,001	2.6%
総原価	39,643	51.0%	40,987	51.4%	1,344	3.4%
売上総利益	38,056	49.0%	38,714	48.6%	658	1.7%
販管費	34,556	44.5%	35,218	44.2%	662	1.9%
営業利益	3,500	4.5%	3,495	4.4%	-5	-0.1%
経常利益	3,800	4.9%	3,917	4.9%	117	3.1%
当期利益	2,000	2.6%	2,001	2.5%	1	——

連結子会社等の増加及び子会社解散について

□連結子会社

- ・(株)ペットファースト
 - ・(株)フューチャーコンパス
- 合計売上約7.6億 営業損失約1.3億

□持分法適用関連会社

- ・(株)センテンス
 - ・上海千趣商貿有限公司
- 持分法による投資損失 合計約1億

□特別損失

- ・(株)shoplat(ショプラット) 約3.8億

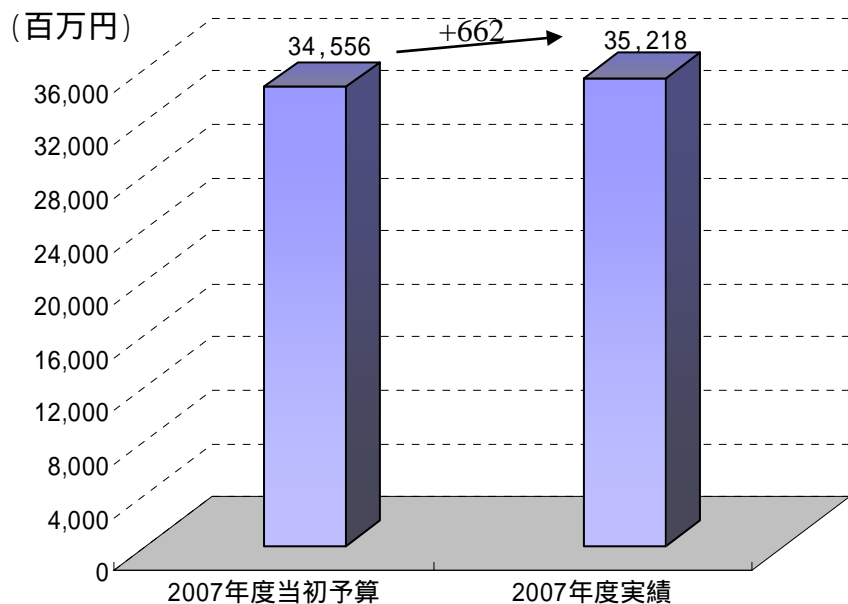
以上の会社は当初予算段階では業績への影響は軽微のため
すべて連結・持分法の対象外の予定でありましたが損失額が
計画より膨らんだため今中間期より連結・持分法の対象といたしました。

原価率・販管費増減内訳（対当初予算）

原価率

バーゲン及びWeb・Faxバーゲン売上増
 による原価率増
 業務受託の売上増による原価率増

販管費



(百万円)

媒体関連費用	- 104
支払手数料	465
人件費	194
その他増費用	107
合計	662

外部委託増による支払手数料増
 連結子会社増による人件費増

2007年度中間期トピックス

1. 株式会社RGマーケティングの設立

株式会社スタイリングライフ・ホールディングスグループの中の株式会社B&Cラボラトリーズと合併で2月に設立。

高付加価値化粧品シリーズ「レストジェノール」を化粧品通販の柱として育成する。



2. 「ベルマリエ チャペル プランシェ」 をさいたま市浦和駅前に5月オープン 今後ブライダルの総合プロデュースを展開。



3. 横浜市たまプラーザ駅前に (株)ペットファーストの 犬専門ペットショップ 「わんプラ」オープン。



中期経営計画（2005年～2007年）進捗状況

SCMの推進（各指標状況）

物流関連費比率低減		2006年度実績	改善度	2007年度中間期実績	2007年度中計目標
		直取LT	54日		68.5日
	国内間接LT	28日		30日	25日
	即時供給率	77.4%		83.9%	85.0%
	荷分れ率	145.1%		131.6%	130.0%
総原価率低減	在庫回転率	4.5回		4.3回	7.0回
	輸入比率	69.4%		71.1%	70.0%
	直取比率	15.7%		19.1%	15.0%

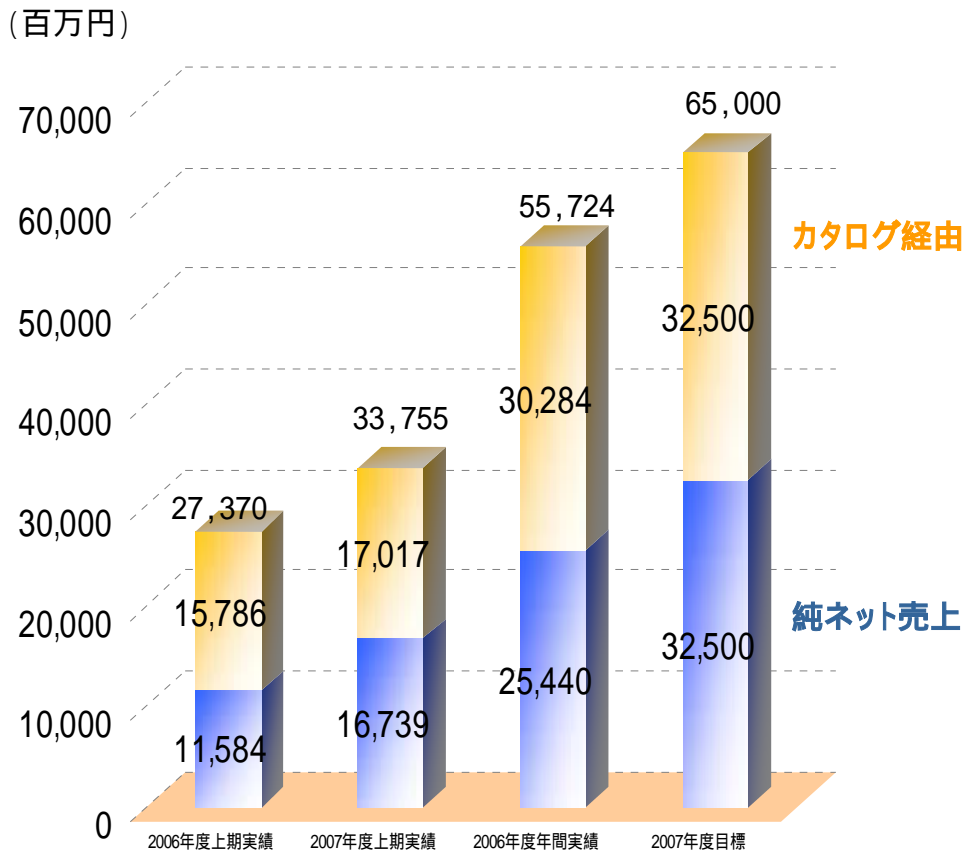
直取: 商社経由でない自社取引(SPA型)のこと LT: リードタイム

即時供給率: 受注時に在庫があり、即時に出荷できる率 荷分れ率: 出荷件数 ÷ 受注件数

即時供給率及び荷分れ率は、需要予測精度の向上及び発注手法の見直しなどにより改善
 リードタイムに関しては、旧正月が例年より遅い影響により長期化した
 輸入比率及び直取比率は引き続き増加傾向

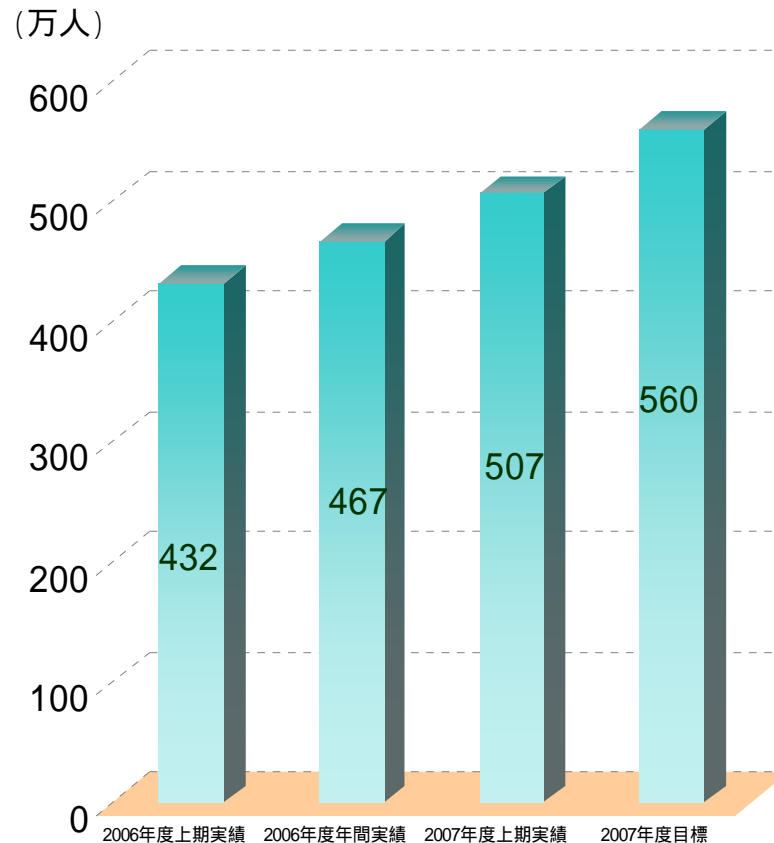
インターネット売上と会員

ネット売上推移



カタログ経由: カタログを見てカタログ品番を入力することによる売上
 純ネット売上: 商品をカートに入れることによる売上

会員数推移



ネットによる受注比率増
 Webのみ商品拡大による純ネット売上増
 携帯売上も順調に推移

インターネットへの取り組み (1)

< インターネット時代に対応したシステムに再構築 >

2007年7月にいままでのカタログの基幹であるシステムとWebシステムを融合させ、新しい概念のシステムとして再構築いたしました。

これによりデータのリアル連携が可能になり、インターネット時代に対応したサービスが提供可能になりました。

< 主な変更点 >

ベルメゾン会員 = インターネット会員

インターネット登録は特別なものではなく、通常のご登録にメールアドレスとパスワードを設定いただくだけでインターネットのサービスがお使いになれます。

インターネットのサービスは携帯でもご利用できます

リアルタイムに各種情報照会

ホストとの連携により、お客様のご利用状況
ポイント残、商品在庫数の表示、配送予定
日など、具体的な情報をリアルタイム
にお届けいたします。

インターネットへの取り組み (2)

< インターネットならではの機能やコンテンツの強化 >

ベルメゾンネットではカタログにはない独自のコンテンツ展開や、お探しの商品をよりお買い求めやすくできる機能を追加いたしました。

- ・本格ギフト対応
(一度のオーダーフローで複数商品、複数お届け先設定がギフト仕様で簡単にオーダーできるシステム)
- ・グローバルナビゲーションによる回遊性の向上
- ・お友達紹介機能の充実
- ・デジタルカタログとの商品連携強化
- ・かしこくポイントを貯めて、交換できる「ポイントパーク」
- ・各カタログ編集者によるブログコンテンツ
……………など

< インターネット独自の商品によるショップ展開 >

- 「エディテ」……………(ファッションブランドショップ)
- 「ジェンシス」……………(若者向けファッションショップ)
- 「大きいサイズショップ」…(Lサイズファッションショップ)
- 「デコレ」……………(スイーツショップ)



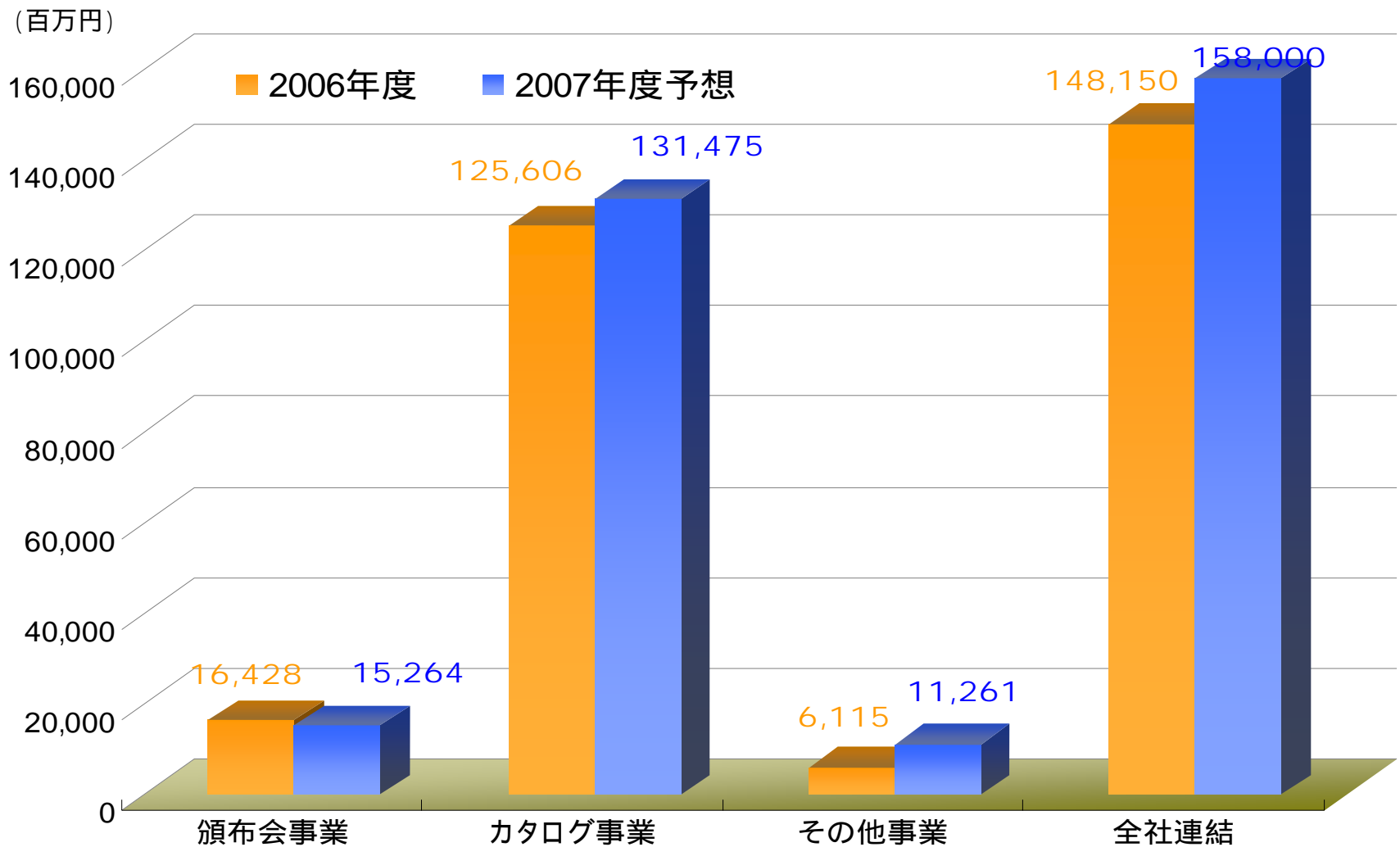
2007年度 通期連結業績予想

2007年度連結決算損益予想（対前年）

単位：百万円

	2006年度	売上比	2007年度 連結予想	売上比	差額	対前年 増減率
売上高	148,150	-	158,000	-	9,850	6.6%
総原価	75,727	51.1%	80,537	51.0%	4,810	6.5%
売上総利益	72,423	48.9%	77,462	49.0%	5,039	6.8%
販管費	67,821	45.8%	70,061	44.3%	2,240	3.2%
営業利益	4,602	3.1%	7,400	4.7%	2,798	60.8%
経常利益	5,240	3.5%	7,800	4.9%	2,560	48.8%
当期利益	3,627	2.4%	4,100	2.6%	473	13.0%

2007年度セグメント別売上予想（対前年）



2007年度からブライダル事業を行う「ベルマリエ」をカタログ事業からその他事業に事業区分を変更しております。

当社のCSR活動について

当社は地球環境問題への取組みを企業の社会的責任の重要な柱の一つとして位置づけており、今後とも良き企業市民として貢献してまいります。

環境活動の一環として今年6月に大阪で開催されるイベント「100万人のキャンドルナイト@オオサカシティ」に協賛いたしました。

当社では海外植林を通じた環境保護活動を推進すると共に環境省の地球温暖化防止の国民運動であるチーム・マイナス6%にも参加しております。全国的にも広がりを見せる環境啓蒙の動きの一つである本イベントの「都市生活者の環境意識の向上」という趣旨に賛同し協賛いたしました。

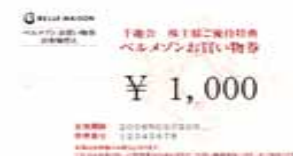


単元株式数の変更と株主優待制度の変更について

- ✓ 投資単位を引き下げて投資家の皆様により投資しやすい環境を整えることにより、流動性の向上と投資家層の拡大を図るため、5月1日より単元株式数を変更いたしました。

単元株式数を1,000株から100株に変更いたしました。

- ✓ より多くの株主の皆様が利用しやすいような幅広い優待制度に変更すると共に、当社株式を長期に保有していただける魅力あるものとするを旨として、長期保有に関する優待制度を新設いたしました。



優待内容

千趣会カタログお買い物券の送付

100株以上	1,000円
500株以上	2,500円
1,000株以上	5,000円

優待内容

長期保有株主に対する特別優待

所有株数 保有年数	1年以上	2年以上	3年以上
100株以上	500ポイント	1,000ポイント	1500ポイント
1,000株以上	2,000ポイント	3,000ポイント	4,000ポイント

配当・決算発表日程

配当に関しましては、配当性向 30%を予定しております。
この中間期の配当金は、一株当たり 13円とさせていただきます。
また期末配当金は、上記の方針に基づき一株当たり 14円として
年間配当金は、27円を予定しております。

2007年度決算発表予定

第3四半期決算発表	10月19日(金)
決算発表	2008年1月31日(木)
決算説明会	2008年2月1日(金)

当決算説明会資料の記載内容のうち、将来予測表記は、現在入手可能な情報に基づいた将来予測表明です。これらの将来予測表記には、既知、未来のリスクや仮定などが含まれており、それらの可変要因やその他のリスク要因によって、実際の成果や業績などが、記載の予測とは大きく異なる可能性があります。